

第1回 射水市文化振興・文化施設在り方検討会 次第

日 時 令和3年8月17日(火)

午前10時から

場 所 射水市役所202会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委員及び事務局紹介

4 座長選出

5 資料説明

6 意見交換

(1) 芸術文化活動の推進

(2) 芸術文化施設の充実

(3) 地域や他分野との連携

(4) その他

7 閉 会

第1回

射水市文化振興・文化施設在り方検討会

令和3年8月17日

射水市市民生活部 地域振興・文化課

目 次

1	射水市文化振興・文化施設在り方検討会について	1
2	文化振興をめぐる社会情勢の変化	2
3	これまでの文化振興施策	4
	第1 芸術文化活動の推進	
	第2 芸術文化施設の充実	
4	課題の整理	7
	芸術文化活動の推進	
	芸術文化施設の充実	
	地域や他分野との連携	
	その他	

1 射水市文化振興・文化施設在り方検討会について

(1) 目的

市民の創造性を育み、ゆとりや心の潤いを実感できる心豊かな社会を形成するため、芸術文化に親しみ主体的に参加できる環境づくり、次代を担う人材の育成など、本市の文化振興及び文化施設の在り方について、有識者等の意見を求める。

(2) 検討会の開催

【第1回】

本市の文化振興施策の検証について

文化振興をめぐる社会情勢の変化についての共通理解を図りながら、本市のこれまでの文化振興施策を検証し、課題を整理する。

- ・第2次総合計画での取組

【第2回】

本市の文化振興・施設の在り方について

第1回で整理した課題や、市民意識調査・文化施設利用者アンケート結果等を踏まえ、今後の文化振興、施設の望ましい方向性について、意見聴取を行う。

- ・文化振興財団等での意見交換会結果
- ・文化施設利用者アンケート結果
- ・市民意識調査結果（総合計画）

※実施時期は令和3年11月予定

(3) 報告書の作成

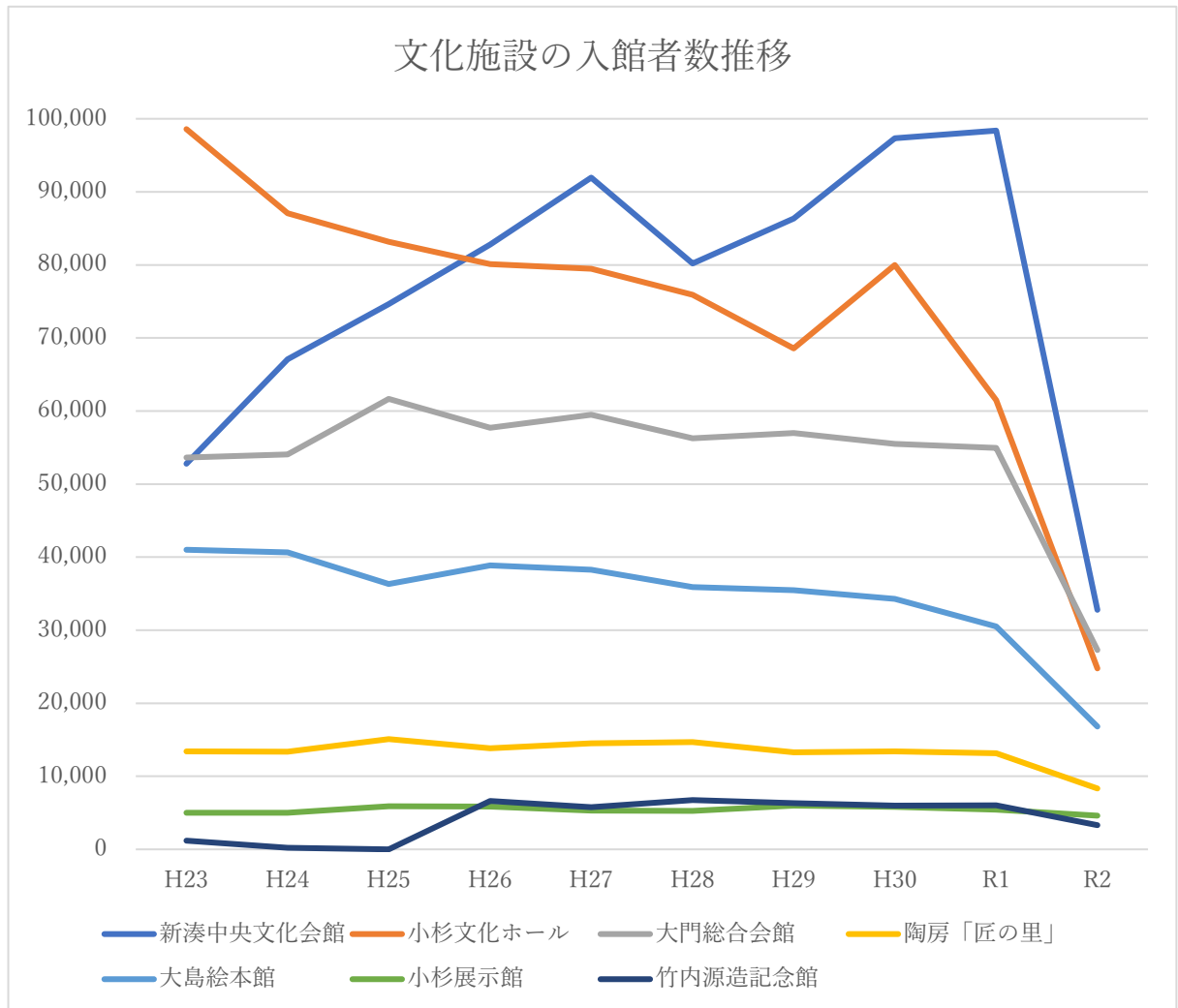
検討会での意見をまとめ、報告書を作成し、議会に報告のうえ市ホームページ上に公開する。

2 芸術文化振興をめぐる社会情勢の変化

現在の状況や文化振興の時代背景

(1) 文化施設の利用者数の減少

- ・文化施設において利用者数が減少している傾向にある。



各文化施設の入館者数

(人)

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
新湊中央文化会館	52,786	67,091	74,628	82,778	91,948	80,189	86,351	97,348	98,379	32,782
小杉文化ホール	98,583	87,086	83,164	80,088	79,484	75,926	68,578	79,996	61,462	24,766
大門総合会館	53,641	54,067	61,658	57,706	59,506	56,276	56,967	55,518	54,934	27,283
陶房「匠の里」	13,426	13,369	15,091	13,840	14,513	14,671	13,302	13,422	13,150	8,333
大島絵本館	41,005	40,655	36,330	38,875	38,253	35,918	35,464	34,265	30,522	16,813
小杉展示館	4,989	5,027	5,906	5,848	5,286	5,259	5,987	5,796	5,425	4,612
竹内源造記念館	1,206	233	0	6,638	5,770	6,745	6,311	6,003	6,007	3,309

(2) 環境の変化

① 少子高齢化・人口減少

- ・若年層の参加が少なく、将来の芸術文化活動の衰退が懸念される。
- ・少子化で子ども向けの事業参加者が減っている。

② 情報技術の発達

- ・新しい情報技術による情報収集・発信、交流が可能となってきた。
- ・芸術作品を動画や画像で誰でも発信でき、遠くの人々との交流が容易となった。
- ・デジタルミュージアム等の普及、また、疑似体験的に芸術文化に触れる機会が増えつつある。

③ 新型コロナウイルス感染症の影響

- ・芸術文化活動の中止で発表の機会が激減している。再開しても慎重さや感染防止対策が求められ、式典等は簡素化の傾向となっている。
- ・リモート形式での文化活動の動きがみられる。

(3) 改正文化芸術基本法

- ・芸術文化に関連する各分野（観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業）との施策と連携や、民間事業者との連携・協力についても盛り込まれている。

3 これまでの芸術文化振興施策

【施策の内容】

第1 芸術文化活動の推進

市民が主体となった芸術文化活動を推進するとともに、担い手となる指導者や芸術家の育成を図った。

文化振興政策の柱	施策の方向性	実際の取組
音楽、絵画、演劇等の鑑賞や体験の機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化を鑑賞できる機会の充実 ----- ・芸術に触れる機会の拡大 ----- ・創作・てづくり体験ができる施設の充実 ----- ・市民が文化活動に参加できる環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化公演事業（公演、コンサート等）、各美術展等 ・ロビーコンサート ・親子で楽しめるコンサート等の実施 ・アウトリーチコンサート（学校や市民病院等へ出向く） ・とやまの芸術家ふれあい公演事業（県事業、コミセン等） ・大島絵本館のワークショップ、陶房「匠の里」の陶芸教室、竹内源造記念館の鏝絵体験 ----- ・貸室、ホール利用等における発表の場の提供 ・市展の開催
芸術文化活動の指導者や芸術家の育成、活用と活動の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の芸術文化団体活動への支援 ----- ・子どもや青少年の芸術文化活動の拡大と次代担い手の育成 ----- ・地域の芸術家を起用した取組 ----- ・活動の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化団体への活動補助金交付 ----- ・いみずジュニアアート展、射水市展の開催による若手発掘、いみず野美術作家展 ・地域の芸術家活用事業（コンサート） ・旧北陸道アート in 小杉でのまちなかアートギャラリーの開催
芸術文化団体の育成、支援及び活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化団体の育成・支援 ----- ・芸術文化団体の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・普及育成団体への助成措置 ----- ・活動補助金の交付 ・合同音楽フェスティバルの開催

第2 芸術文化施設の充実

指定管理者のノウハウを生かし、各芸術文化施設の特徴を生かした多種多様な芸術文化鑑賞やイベント、企画展、作品展示を行い、地域のまちづくりや活性化を図った。

各施設の概要と特徴的な事業

○高周波文化ホール（新湊中央文化会館、指定管理者：射水市文化振興財団）

1,220名の収容が可能な県西部最大規模の大ホールのほか、394名を収容する小ホール、練習室、研修室、展示室、和室、茶室等を備えており、各種公演や芸術文化活動など多くの利用者に利用されている。また、2階には新湊図書館がある。

- ・射水市芸能フェスティバル in いみず（射水市芸術文化協会主催）
- ・新湊地域吹奏楽フェスティバル（射水市文化振興財団自主公演事業）

○アイザック小杉文化ホール（小杉文化ホール、指定管理者：射水市文化振興財団）

818名の収容が可能でクラシック音楽専用ホールとして設計されたひびきホール、240名を収容するまどかホールのほか、研修室、練習室等を備えており、各種公演や芸術文化活動のなどに利用されている

- ・こすぎ童謡フェスティバル（こすぎ童謡の会主催）

○大門総合会館（指定管理者：射水市文化振興財団）

342名を収容する大ホール各種会議やパーティー等に使用されているこぶしホール、会議室、軽運動室、調理実習室、茶道室、展示室、視聴覚室等の貸室を備えており、個人から団体まで各種活動に利用されている。1階にはテナント入居区画（銀行）や、正力・小林記念館があり、3階には正力図書館がある。

○陶房「匠の里」（指定管理者：射水市文化振興財団）

陶芸創作の施設として、縄文時代から続く地域のやきものを継承しながら、誰もが親しめるやきもの創作拠点として充実した陶芸教室を実施している。

誰もが気軽に陶芸を体験、学習できる施設であり、子どもから大人まで幅広い年齢層の方に対応し、1日体験コースから陶芸をじっくりと本格的に学べる定期コースまで多様なコースを用意している。また、毎年陶器市や郷土陶芸作家展なども開催している。

○大島絵本館（指定管理者：射水市絵本文化振興財団）

絵本を通じて市民の豊かな心を育み、市内外との交流を図る絵本文化振興の拠点施設として開館した。

絵本ライブラリー、音楽会や観劇等も可能な 200 名を収容するシアターや多目的に使用できるパフォーマンスホール、創作のためのワークショップルームを備え、絵本作家原画展や講演会等のイベントを開催している。

- ・おおしま国際手づくり絵本コンクール

海外にも知られる絵本コンクールで、国内外から数多くの創作絵本の応募がある。大人の部とジュニアの部に分かれており、最優秀作品は出版されることになっている。

○竹内源造記念館及び小杉展示館（指定管理者：小杉まちづくり協議会）

竹内源造記念館は国登録有形文化財であり、小杉町出身の左官職人、竹内源造の鰻絵作品を収集・展示している。1階交流スペースはイベントやまちづくり活動の拠点としても利用されており、体験棟では誰でも気軽に鰻絵体験ができるよう施設となっている。

小杉展示館も同じく国登録有形文化財であり、作品発表等の展示用スペースとして各文化団体や作家、地域の住民に利用されている。

- ・歴史と文化の薫るまちづくり事業（県補助）

古くからの街道「旧北陸道」沿いの歴史的・文化的資源を掘り起こし、アートフェスティバルの開催と、竹内源造記念館のリニューアルオープンにより、鰻絵によるまちづくりを目指している。

旧北陸道沿いの商店街にそれぞれの店の鰻絵看板を製作するなど、地域をあげての取組や、季節毎のにぎわい創出イベント（春は「鰻絵と下条川千本桜祭り」、夏は「下条川みこしまつり」、秋は「旧北陸道アート in 小杉」）を実施している。

4 課題の整理

芸術文化活動の推進	○芸術文化に触れる場の提供 ○芸術文化団体や活動への支援 ○子どもへの芸術文化体験の促進 ○次代を担う人材の育成
芸術文化施設の充実	○文化施設の在り方の検討 ○情報通信技術の進展への対応
地域や他分野との連携	○地域の文化資源の掘り起こしと活性化 ○観光や産業等との連携
その他	

これまでの芸術文化振興施策（詳細）

【施策の内容】

第1 芸術文化活動の推進

市民が主体となった芸術文化活動を推進するとともに、担い手となる指導者や芸術家の育成を図る。

1 音楽、絵画、演劇等の鑑賞や体験機会の充実

各文化施設の平成29年度～令和2年までの4か年間の事業実績を掲載

高周波文化ホール（新湊中央文化会館） 公演事業

平成29年度	平成30年度
主催公演 大ホール3回、小ホール1回 山内恵介熱唱ライブ2017 南こうせつコンサートツアー2017 富山のたから 2017 新湊浜獅子太鼓×五箇山こきりこ ザ・グレン・ミラーオーケストラ Japan Tour 2017	主催公演 大ホール2回 DRUM TAO ドラムロック疾風3 森山良子コンサート
平成31年度 令和元年度	令和2年度 (4月16日～5月19日臨時休館)
主催公演 大ホール2回、小ホール2回 (中止1回) 日本の伝統話芸～講談・落語・漫才～ 影と光とうた物語～和楽器の調べと影絵～ ムノツィル・ブラス JAPAN TOUR2019 (中止) オーケストラで歌う青春ポップコンサート	主催公演 大ホール3回、小ホール1回 (中止2回) →Pia-no-jaC←ライブ (中止) オペラ「おしち」 (中止) 北前船が伝えた心の民謡・うた 清水ミチコ トーク&ライブ

アイザック小杉文化ホール（小杉文化ホール） 公演事業

平成29年度	平成30年度
主催公演 ひびきホール5回 エクスプロージョン&ひとりでできるもん with KAMIYAMA スペシャルパフォーマンスライブ 千住真理子ヴァイオリンリサイタル クミコ アコースティックコンサート ケロポンズファミリーコンサート ラポールニューイヤーコンサート	主催公演 ひびきホール6回 ファミリーコンサート オーケストラで聴くジブリ音楽 前田憲男×佐藤允彦×国府弘子トリプルピアノ 宝くじ文化公演 悪魔の森の音楽会 NHK 公開録音 吹奏楽のひびき Voces8 クリスマスコンサート ラポールニューイヤーコンサート
平成31年度 令和元年度	令和2年度 (4月16日～5月19日臨時休館)
主催公演 ひびきホール5回 1966カルテット ザ・ビートルズ・クラシックス 0歳からのファーストクラシック in ラポール 郷土の音楽家とオーケストラ・アンサンブル金沢 沢メンバーによるコンサート 東儀秀樹 世界の名曲コンサート ラポールニューイヤーコンサート	主催公演 ひびきホール5回 スギテツ with 溝口肇 ～クラシックで遊ぼう～ 半崎美子 明日を拓くコンサート2020 オスマン・サンコン スペシャルトーク&アフリカンミュージック 富山の音楽家とともに創るベートーヴェン・セレブレーション ラポールニューイヤーコンサート（大雪で中止）

大門総合会館 公演事業

平成29年度	平成30年度
主催公演 大ホール6回 富山ホールシネマ 映画上映（うち4回） 江戸風流恋語り（浪曲、講談、俗曲） 風間杜夫独演会（落語）	主催公演 大ホール5回 大門ホールシネマ 映画上映（うち4回） 琵琶と箏と影絵でつづる 今様「赤頭巾」
平成31年度・令和元年度	令和2年度（4月16日～5月19日臨時休館）
主催公演 大ホール3回 大門ホールシネマ 上映会（うち2回） 正力・小林記念館開館20周年記念 橋本五郎講演会	主催公演 大ホール1回 影と光とうた物語 Vol. 2 「松吹く風」

大島絵本館

平成29年度	平成30年度
<p>イベント事業 おおしま国際手づくり絵本コンクール（大人の部 255 点、ジュニアの部 885 点の応募） 絵本ランド2017</p> <p>絵本原画展：こみねゆら/ひがしちから/ヨシタケシンスケ/酒井駒子/松本春野/いしかわこうじ</p> <p>創作体験活動事業 登録 157 家族 （ワークショップ、CG ワークショップ、創作絵本教室等）</p> <p>出前講座及び出店事業 49 回実施、2,475 名参加</p>	<p>イベント事業 おおしま国際手づくり絵本コンクール（大人の部 259 点、ジュニアの部 868 点の応募） 絵本ランド2018</p> <p>絵本原画展：北見葉胡/降矢なな/間瀬なおかた/えがしらみちこ/ザ・キャビンカンパニー/いらいとしお</p> <p>創作体験活動事業 登録 148 家族 （ワークショップ、CG ワークショップ、創作絵本教室等）</p> <p>出前講座及び出店事業 45 回実施、2,094 名参加</p>
平成31年度 令和元年度	令和2年度 （4月16日～5月19日臨時休館）
<p>イベント事業 おおしま国際手づくり絵本コンクール（大人の部 222 点、ジュニアの部 694 点の応募） 絵本ランド2019</p> <p>絵本原画展：荒井真紀/加藤休ミ/あべ弘士/町田尚子/西宮達也/いせひでこ</p> <p>創作体験活動事業 登録 146 家族 （ワークショップ、CG ワークショップ、創作絵本教室等）</p> <p>出前講座事業 36 回実施、1,751 名参加</p>	<p>イベント事業 おおしま国際手づくり絵本コンクール（大人の部 197 点、ジュニアの部 481 点の応募） 絵本ランドWEB2020（55,766 ビュー数）</p> <p>絵本原画展：柴田ケイコ/藤本ともひこ/大島妙子/シゲタサヤカ/ふくざわゆみこ/はらぺこめがね</p> <p>創作体験活動事業 登録 77 家族 （ワークショップ、CG ワークショップ、創作絵本教室等）</p> <p>出前講座事業 25 回実施、963 名参加</p>

陶房「匠の里」

平成29年度	平成30年度
<p>陶芸教室事業</p> <p>各陶芸コース名 受講生 延人数</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・半日体験コース 5,023 5,023 ・定期コース（6コース） 251 5,143 ・匠コース（高度習熟者） 64 2,730 <hr/> <p>合計 5,338 12,896</p>	<p>陶芸教室事業</p> <p>各陶芸コース名 受講生 延人数</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・半日体験コース 5,140 5,140 ・定期コース（6コース） 247 4,947 ・匠コース（高度習熟者） 67 2,835 <hr/> <p>合計 5,454 12,922</p>
平成31年度 令和元年度	令和2年度 (4月16日～5月19日臨時休館)
<p>陶芸教室事業</p> <p>各陶芸コース名 受講生 延人数</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・半日体験コース 5,132 5,132 ・定期コース（6コース） 227 4,752 ・匠コース（高度習熟者） 64 2,800 <hr/> <p>合計 5,423 12,684</p>	<p>陶芸教室事業</p> <p>各陶芸コース名 受講生 延人数</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・半日体験コース 2,347 2,347 ・定期コース（6コース） 201 3,544 ・匠コース（高度習熟者） 63 2,360 <hr/> <p>合計 2,611 8,251</p>

小杉展示館及び竹内源造記念館

平成29年度	平成30年度
<p>小杉展示館</p> <p>地域に密着した展覧会等を年間通じて開催 小杉焼常設展示、郷土作家の作品等の展示 入館数 5,987 人</p> <p>竹内源造記念館</p> <p>左官職人竹内源造の鏝絵の展示、鏝絵体験 入館者数 6,311 人、鏝絵制作体験 466 回</p>	<p>小杉展示館</p> <p>入館者数 5,796 人</p> <p>竹内源造記念館</p> <p>入館者数 6,003 人、鏝絵体験 457 回</p>
平成31年度 令和元年度	令和2年度 (4月16日～5月19日臨時休館)
<p>小杉展示館 入館者数 5,425 人</p> <p>竹内源造記念館</p> <p>入館者数 6,007 人、鏝絵体験 473 回</p>	<p>小杉展示館 入館者数 4,612 人</p> <p>竹内源造記念館</p> <p>入館者数 3,309 人、鏝絵体験 176 回</p>

新湊博物館 芸術文化分野の企画展

平成29年度	平成30年度
郷倉和子追悼展－80年のあゆみ－	開館20周年記念・没後50年 文人陶芸家 石黒宗麿展
平成31年度・令和元年度	令和2年度
石黒宗麿と阿部雪子	いみず美術の群星－6人の俊英たち－ 郷倉和子－梅樹の空に輝く明星－

その他

射水市文化振興財団の共催公演事業（平成29年度～）

ウィンドアンサンブル「一期一会」 演奏活動30周年金川睦美ソプラノリサイタル BAY SAIDE A STREET DANCE FESTA フラ×フラ ダンスフェスタ（フラメンコ、フラダンス） 射水市美術協会展 射水市芸術文化協会 美術展、盆栽展 射水市芸術文化協会芸術フェスティバル in いみず ベートーベン「第九」合唱付きコンサート TOYAMA ダンスフェスタ フレンドシップコンサート in いみず ロビーコンサートフェスタ NPO 法人新湊カモンスポーツクラブ TOYAMA DANCE FESTA 北日本民謡舞踊大会射水大会 和田朝子舞踊研究所50周年記念公演 新湊合唱クラブコンサート 栗原峻希バリトンリサイタル とやまフォークソングまつり
--

射水市文化振興財団の自主公演事業（平成29年度～）

アウトリーチコンサート（出前コンサート）

年度	実施場所
平成29年度	市役所新庁舎1階ロビーで3回、竹内源造記念館交流スペース
平成30年度	小杉中学校、新湊南部中学校、キッズポートいみず
令和元年度	大門中学校、新湊中学校、射水市民病院
令和2年度	小杉南中学校、射北中学校（ともに新型コロナウイルス感染症で中止）

演奏会、フェスティバル等

高周波文化ホールロビーコンサート

こすぎ童謡フェスティバル

射水市合唱祭

春のいぶきコンサート

彩り楽園祭

いみずシビックウインドオーケストラ定期演奏会

新湊地域吹奏楽フェスティバル

新湊中央文化会館カラオケ教室発表会

ロビーコンサートの集い（アフターコロナ支援事業）（令和2年度のみ）

2 芸術文化活動の指導者や芸術家の育成・活用と活動の場の提供

市民が自ら芸術文化活動に励む機会を提供するため、市民参加型の芸術文化事業を実施し、個性豊かで意欲的な活動を支援する。

平成29年度	平成30年度
<p>第12回 射水市展 市民の活動発表の場の提供。日本画からデザインにいたる7部門の新作を広く市民から公募し、発表と鑑賞の機会を設ける。 出品数 137点、来場者 1,414人 (日本画 21、洋画 34、彫刻 6、工芸 12、書 37、写真 22、デザイン 5)</p>	<p>第13回 射水市展 市民の活動発表の場の提供。日本画からデザインにいたる7部門の新作を広く市民から公募し、発表と鑑賞の機会を設ける。 出品数 177点、来場者 1,548人 (日本画 23、洋画 48、彫刻 4、工芸 17、書 47、写真 32、デザイン 6)</p>
<p>第20回 いみず野美術作家展 前年度の全国・全県規模の公募展に入賞・入選した作品に、当展実行委員会が推薦した作家の作品を合わせて展示。 一般出品数 54点、来場者 418人 (日本画 6、洋画 14、彫刻 2、工芸 10、書 15、写真 7)</p>	<p>第21回 いみず野美術作家展 前年度の全国・全県規模の公募展に入賞・入選した作品に、当展実行委員会が推薦した作家の作品を合わせて展示。 一般出品数 37点、来場者 682人 (日本画 5、洋画 8、彫刻 1、工芸 3、書 14、写真 6)</p>
<p>第9回 いみずジュニアアート展 若手の育成、中高生の交流の促進 出品数 168点、来場者 603人</p>	<p>第10回 いみずジュニアアート展 若手の育成、中高生の交流の促進 出品数 190点、来場者 537人 (応募 166点、中学生写生会優秀作品 24点)</p>
<p>公募提案型市民協働事業 「放生津ヒストリア絵巻」 新湊の特色ある歴史・民俗を題材とした歌謡や演劇、ダンス等からなる野外舞台を行った。 (会場 市内中央町内川沿い)</p>	<p>公募提案型市民協働事業 「十六夜祭と放生津ヒストリア絵巻」 新湊の特色ある歴史・民俗を題材とした演劇、影絵及び三味線演奏を実施した。また、キャンドルナイトを実施。(会場 放生津八幡宮)</p>

令和元年度	令和2年度
<p>第14回 射水市展 市民の活動発表の場の提供。日本画からデザインにいたる7部門の新作を広く市民から公募し、発表と鑑賞の機会を設ける。 出品数148点、来場者1,321人 (日本画19、洋画32、彫刻5、工芸21、書41、写真24、デザイン6)</p> <p>第22回 いみず野美術作家展 出品数40点 来場者432人 (日本画5、洋画13、彫刻1、工芸6、書9、写真6)</p> <p>第11回 いみずジュニアアート展 出品数156点、来場者355名</p>	<p>第15回 射水市展 いみず野美術作家展 いみずジュニアアート展 (いずれも新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった) (令和3年度は感染予防策を講じて開催)</p>

3 芸術文化団体の育成、支援及び活性化

平成29年度～令和2年度
<p>射水市芸術文化協会への活動補助金交付</p> <p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術、芸能、盆栽、華道、茶道、文芸の各専門部会構成で、美術展、華道展、盆栽展、茶会を開催、また、文芸誌「いみずの文芸第」の発行、芸能フェスティバル in いみずや早春のつどい等を開催。 <p>市内芸術文化団体への活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新湊めでた保存会、越中大島太鼓、射水市写真協会、絵本イベントへの活動補助金を交付する。 <p>芸術文化団体派遣等補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国大会等への出場や優秀な成績を収めた市内に住所を有する芸術文化団体の団体や個人に対して奨励金や派遣奨励金を交付する。 <p>普及育成団体への文化施設利用料免除措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いみずシビックウインドオーケストラ、射水市混声合唱団、小杉童謡の会、一期一会、ラポールビバーチェ等の登録団体